

こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (F 兼) 691-3323 (携帯) 090-7880-9442

日本共産党京都市議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130

市議員団ホームページ <http://cpgkyoto.jp/> E-mail info@cpgkyoto.jp 2017年9月17日号



「民泊」問題で、政府に要望

11日、日本共産党京都市議員団として、井上議員ら代表団が東京へ。「民泊」について政府に要望しました。今でも、無許可営業等で、近隣住民や地域に大きな影響を与えている「民泊」について、政府は、現行の「許可」制から、来春、「届出」制に変更します（既に、新しい「民泊新法」が国会で可決されてしまっています）。これでは、ますます「ルールなき民泊」が増えることは必至です。市の条例で歯止めを掛けることができるように、との趣旨を要望してきました（写真上）。

「民泊」学習会も開催

また、8日夜、市政報告懇談会の一環として「民泊」学習会を開催。井上議員から、問題の所在、現況、対策等について報告、地域の住環境を守る取組を進めましょうと呼び掛けました（写真下）。

マンション管理組合とも懇談

更に、同8日昼は、マンション管理組合の役員さんたちと懇談。マンションでの「民泊」化を防ぐ方法等について、意見交換しました。

10日、京建労南支部組合員拡大出陣式が開かれ、山内・森田両議員とともに、井上議員も組合員の皆さんを激励しました。

組合員拡大なくして要求実現なし

のち、等々と話し合いました（写真右）。

7日、「子どもの権利条例制定をめざすネットワーク」という団体の結成集会が開かれました。国際的には、すでに「子どもの権利条約」が発効し、日本も批准しています。しかし政府ではその具体



「子どもの権利条例制定をめざすネットワーク」発足 子ども医療費無料制度を求める運動も再スタート

利条例制定をめざすネットワーク」という団体の結成集会が開かれました。国際的には、すでに「子どもの権利条約」が発効し、日本も批准しています。しかし政府ではその具体

化は弱く、また京都市でも「はぐくみ憲章」というのはありますが、これは、大人の目線からのもので、子ども自身を主人公としたものではありません。



求める再スタート集会も開かれ（写真下）、3

員も両方の会合に参加しました。



市バスを便利に

9日、「市民の足を守る会」の活動20周年記念集会が開かれました。「市バスを便利に」を合い言葉に、活動を続けてこられた団体です。権利である「交通権」を、行政は守り充実に、その充実が、福祉や地域経済発展などまちづくりにも通じるもの、等々と話し合いました（写真右）。